

Botan / ベンチ

屋内用・屋外用の2タイプからお選びいただけるベンチです。

屋内で使うベンチは、端正で美しい木目が特徴のオーク材をセレクト。

屋外用には、アセチル化処理によって腐りにくい素材へ変化させたパイン材を採用しています。

背板、座板にはそれぞれ厚み約40mmの無垢材を使用し、シンプルながらも力強さを感じていただけます。

邸宅のお庭や公園、美術館などさまざまなシーンに溶け込む飽きのこないベンチです。



デザイン



ジャスパー・モリソン, 2013

「ベンチという言葉を知りたり読んだりする時、我々は先ず漠然と、ずっしりした重い木製の構造体を思い浮かべます。多くのデザインプロジェクトの過程は、その様なソフトな焦点から対象物を捉えるところから始まりますが、時にデザイナーは、プロジェクトの主題をはっきりと要約し、そのイメージの本質を掴もうと試みるのです。Botan もそのようなアプローチからデザインされました。実は自らのオフィスのテラス用として制作したのが始まりでしたが、5年の月日を経て、ついにマルニに対し提案する事を思い立ったのです。モダン家具のカタログによく掲載されているようなプロダクトではないかもしれませんが、公共スペースを手掛ける建築家の方々には需要があるのではないかと期待しています。」

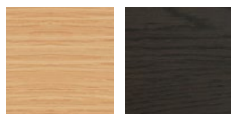
マテリアル

パイン



無塗装

オーク



NL-0
ウレタン樹脂塗装
ナチュラルホワイト

NK-1
ウレタン樹脂塗装
ナチュラルブラック

品質保証

製品納品日より1年間本製品の保証をいたします。
保証に際し、予め標準使用条件を目安として設定いたします。
その他の保証内容については、製品同梱の「保証規定」をご覧ください。

〔標準使用条件〕	環境条件 — 温度 20°C / 湿度 55%	使用時間 — 8時間 / 日
	負荷条件 — 標準体重 70 kg	着座回数 — 20回 / 日

テクニカルインフォメーション

木材

オークは北米、パインはニュージーランドで管理・伐採されたものを使用しています。オークは、必要に応じて FSC® または PEFC™ 認証の家具を製造することができますが、木材調達に数カ月の期間が必要です。

※パインは、屋外の使用でも腐りにくくするためにアセチル化処理をしています。アセチル化処理は、無水酢酸を木材と反応させ、細胞壁内の水酸基をアセチル基に置き換えることにより、木材の特性を変化させることです。購入直後はお酢のようなすっぱい匂いがありますが体には無害です。

VOC (揮発性有機化合物)

製造過程や完成品における VOC の排出を抑えた塗料・接着剤を使用しています。また、これらの資材はホルムアルデヒド放散値基準である F☆☆☆☆ 認定を取得しており、JIS A1901 による試験値 0.4mg/l 以下であることを保証いたします。

製造工場

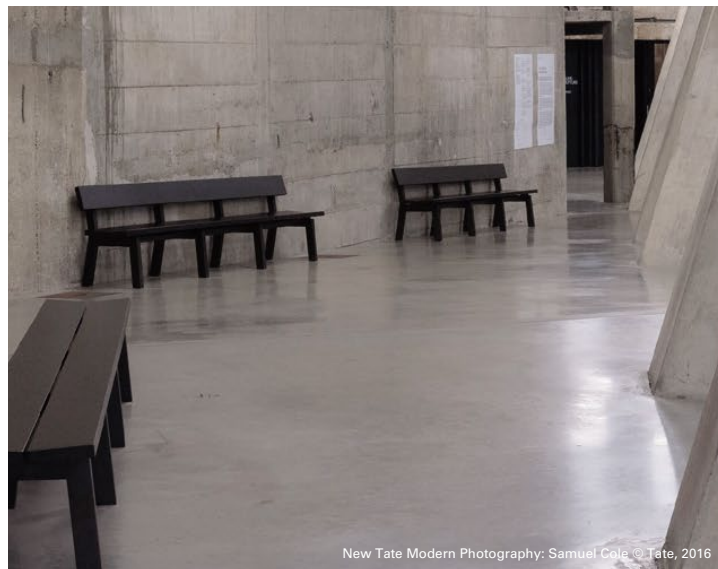
マルニ木工は、開発から設計、資材調達、製造、品質管理までのプロセスを、広島県にある本社工場で行っています。(※一部の製品は対象外) それらに関するサステイナビリティポリシーについては別紙をご覧ください。

使用用途

屋内用 — オーク

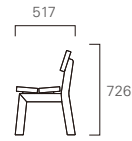
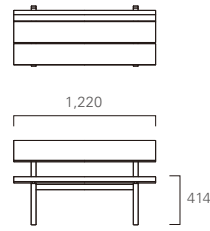
屋外用 — パイン

マルニ木工ではさまざまな試験基準を設け、快適にご使用いただける設計になっておりますが、想定される範囲以上のご使用は、木部が割れたり、折れたりする場合があります。製品を美しく保ち永くお使いいただくためにはいくつかの注意点がありますので、ご使用前に必ず取扱説明書をご確認ください。

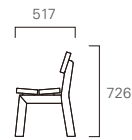
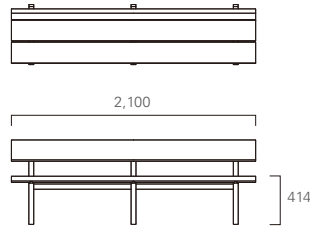


New Tate Modern Photography: Samuel Cole © Tate, 2016

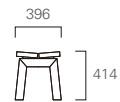
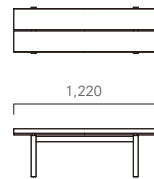
ベンチ 122 (背付)



ベンチ 210 (背付)



ベンチ 122 (背無)



ベンチ 210 (背無)

